

# 広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 平成29年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を、皆さんに知っていただくため、毎年度、5月に下半期分（前年10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、平成28年度下半期（平成28年10月1日から平成29年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と平成29年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。



## 財政の動向及び財政方針

国においては、平成29年度までを目途に、社会保障制度改革の工程表と位置づけられる「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」(プログラム法)に盛り込まれた項目を順次実施するとともに、医療保険制度改革の議論を踏まえ、高齢者医療制度の在り方について、保険料の軽減特例や後期高齢者支援金の負担方法など、必要に応じた見直しを行なっています。

このような中、当広域連合では、平成28年度は、レセプト点検をはじめ、後発医薬品差額通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、健康診査や歯科健康診査などの保健事業等を市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

平成29年度は、平成28年度からの保険料率設定の特定期間2年目にあたるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。医療給付費は引き続き増加傾向であることから、平成29年度特別会計当初予算額は、平成28年度当初予算額に比べ、2.9%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費についても、マイナンバー制度に係る中間サーバー維持管理経費負担金などの特別会計事務費に対する繰出金である民生費が増加したため、平成29年度一般会計当初予算額は、平成28年度当初予算額に比べ、1.1%の増となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体と更なる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。



# 平成28年度下半期財政状況

## ～予算執行の状況と資産等の概要～

以下で説明する財政状況は、平成29年3月31日現在で記載しています。



- ・ 災害臨時特例補助金を増額 (61 万 9 千円)
- ・ 円滑運営事業費補助金を減額 (△10 万円)
- ・ 後期高齢者交付金の精算額充当に伴う減額 (△19 億 42 万円)
- ・ 給付準備基金の利子収入を減額 (△130 万 7 千円)
- ・ 事務費の減額に伴い事務費繰入金を減額 (△1, 138 万 8 千円)
- ・ 給付準備基金繰入金を増額 (17 億 8, 274 万 5 千円)
- ・ 預金利子を減額 (△1, 264 万 9 千円)
- ・ 第三者納付金を増額 (1 億 1, 297 万 8 千円)

(歳出)

- ・ 事務費等の執行残額を減額 (△2, 428 万 2 千円)
- ・ 後期高齢者健診事業補助金を増額 (693 万円)
- ・ 健康増進事業補助金を増額 (1, 011 万 3 千円)
- ・ 円滑運営事業費補助金の減額 (△10 万円)
- ・ 給付準備基金利子積立金を減額 (△130 万 7 千円)

● 下半期の一般会計補正予算の状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (2月)	3月末日現在 予算現額
分担金及び負担金	1,009,438	1,009,438		1,009,438
国庫支出金	1	1		1
財産収入	126	126	△62	64
繰入金	100,000	100,000	△25,150	74,850
繰越金	1	1		1
諸収入	309	309	△244	65
合 計	1,109,875	1,109,875	△25,456	1,084,419

(歳出)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (2月)	3月末日現在 予算現額
議会費	1,964	1,964		1,964
総務費	325,670	325,670	△14,068	311,602
民生費	777,078	777,078	△11,388	765,690
公債費	163	163		163
予備費	5,000	5,000		5,000
合 計	1,109,875	1,109,875	△25,456	1,084,419

● 下半期の後期高齢者医療特別会計補正予算の状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (10月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
市町支出金	63,329,364	63,329,364	729,514		64,058,878
国庫支出金	130,061,594	130,061,594	102,751	21,395	130,185,740
県支出金	31,856,684	31,856,684	278,287		32,134,971
支払基金交付金	160,386,245	160,386,245		△1,900,420	158,485,825
特別高額医療費 共同事業交付金	69,629	69,629			69,629
財産収入	3,929	3,929		△1,307	2,622
繰入金	2,780,844	2,780,844	560,392	1,771,357	5,112,593
繰越金	1	1	3,882,829		3,882,830
県財政安定化 基金借入金	1	1			1
諸収入	354,779	354,779	18,320	100,329	473,428
合 計	388,843,070	388,843,070	5,572,093	△8,646	394,406,517

(歳出)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (10月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
総務費	765,129	765,129		△24,282	740,847
保険給付費	387,594,851	387,594,851			387,594,851
特別高額医療費 共同事業拠出金	99,681	99,681			99,681
保健事業費	293,520	293,520		16,943	310,463
基金積立金	3,929	3,929		△1,307	2,622
公債費	3,247	3,247			3,247
諸支出金	57,713	57,713	5,572,093		5,629,806
予備費	25,000	25,000			25,000
合 計	388,843,070	388,843,070	5,572,093	△8,646	394,406,517

## 2 平成28年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

平成29年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

### ●一般会計の予算執行状況

#### (歳入)

(単位：千円)

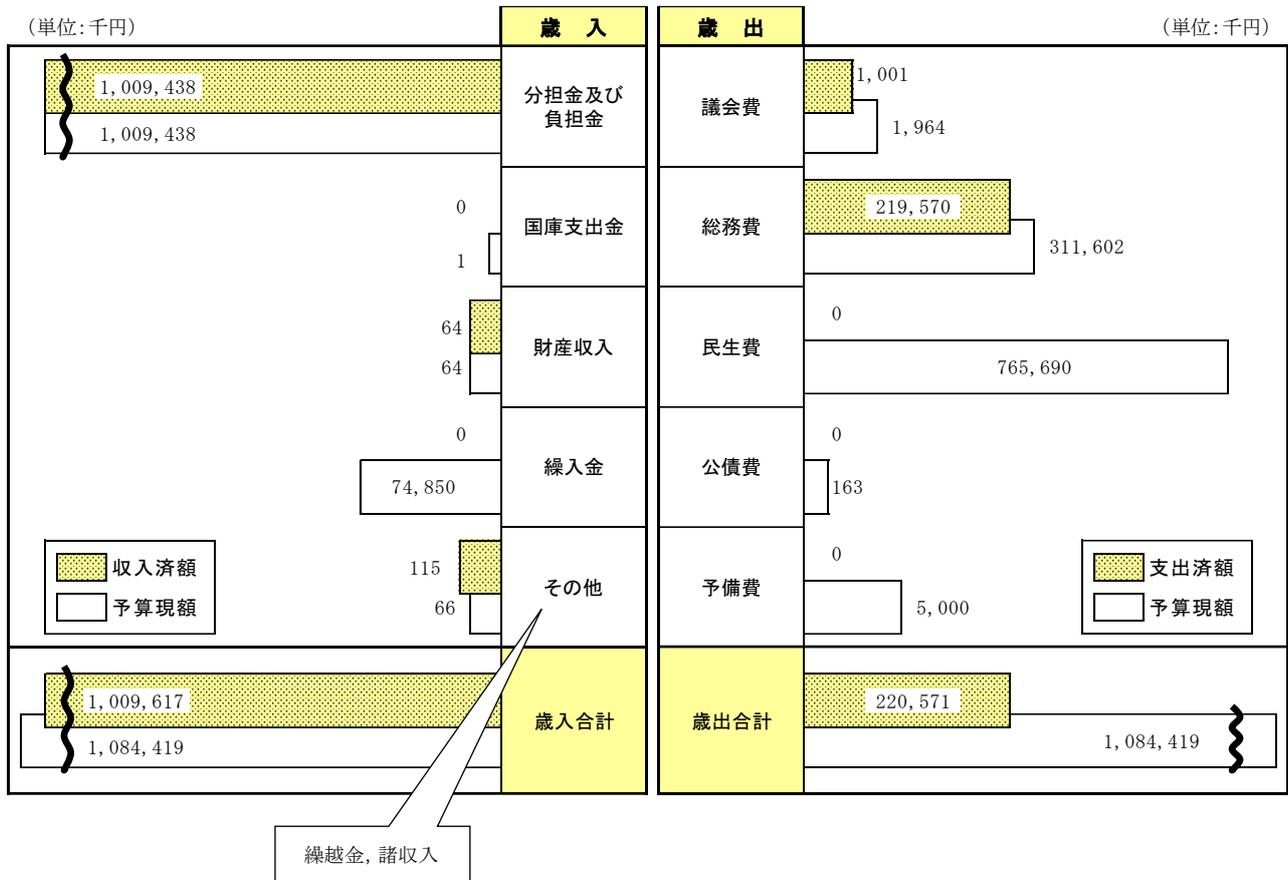
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,009,438	1,009,438	100.0%
国庫支出金	1	0	0.0%
財産収入	64	64	100.0%
繰入金	74,850	0	0.0%
繰越金	1	0	0.0%
諸収入	65	115	176.9%
合 計	1,084,419	1,009,617	93.1%

#### (歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	1,964	1,001	51.0%
総務費	311,602	219,570	70.5%
民生費	765,690	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,084,419	220,571	20.3%

グラフ「平成28年度一般会計予算の執行状況（平成29年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

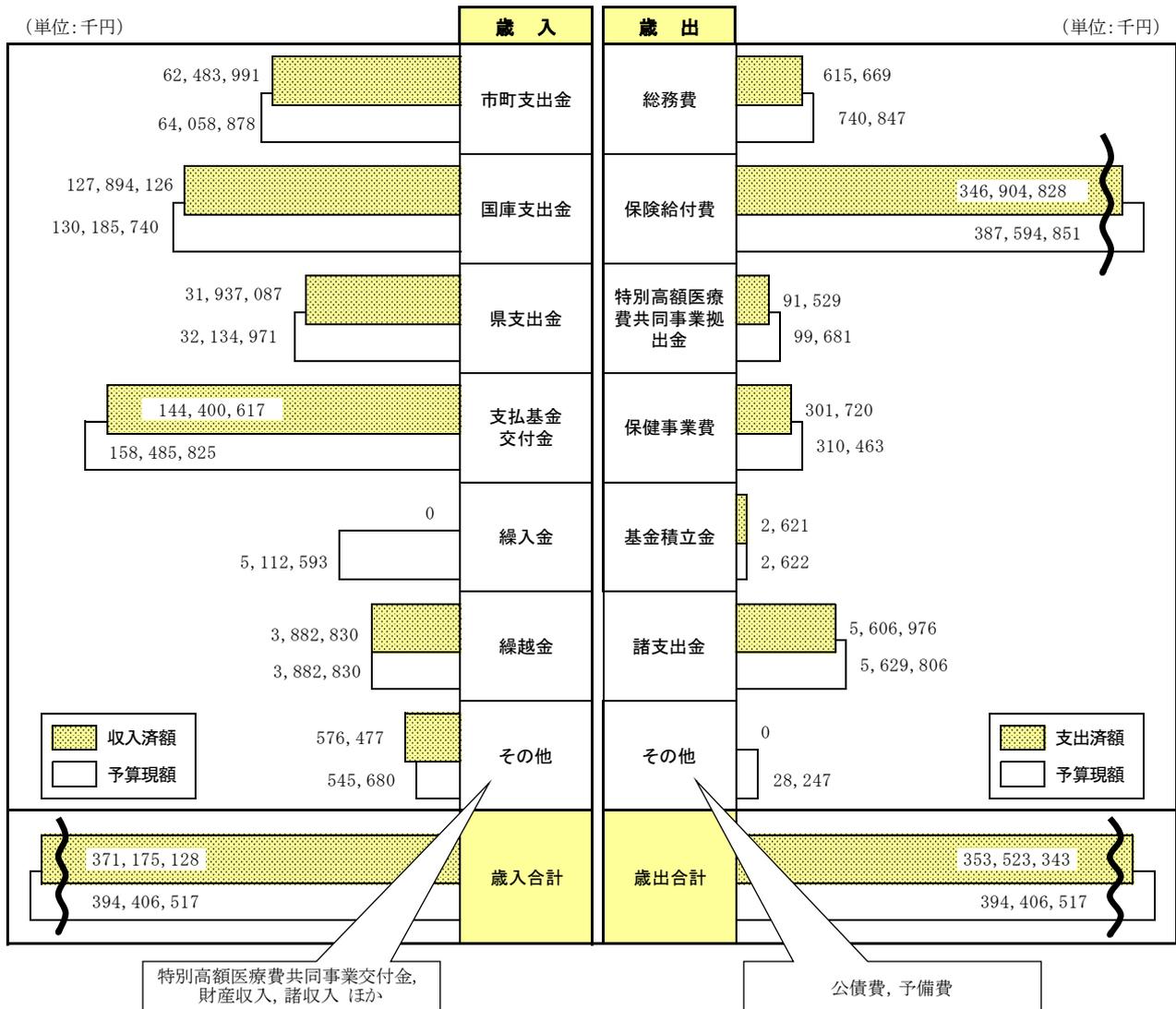
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	64,058,878	62,483,991	97.5%
国庫支出金	130,185,740	127,894,126	98.2%
県支出金	32,134,971	31,937,087	99.4%
支払基金交付金	158,485,825	144,400,617	91.1%
特別高額医療費 共同事業交付金	69,629	75,469	108.4%
財産収入	2,622	2,621	100.0%
繰入金	5,112,593	0	0.0%
繰越金	3,882,830	3,882,830	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	473,428	498,387	105.3%
合 計	394,406,517	371,175,128	94.1%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	740,847	615,669	83.1%
保険給付費	387,594,851	346,904,828	89.5%
特別高額医療費 共同事業拠出金	99,681	91,529	91.8%
保健事業費	310,463	301,720	97.2%
基金積立金	2,622	2,621	100.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	5,629,806	5,606,976	99.6%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	394,406,517	353,523,343	89.6%

グラフ「平成28年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成29年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

### 3 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

平成29年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

#### 【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	5	広域連合システム処理結果検証用機器1式、広域連合システムデータベースサーバ関連機器1式、旧財務会計システム1式、ファイルサーバ1式、新財務会計システム1式

(取得価格1件100万円以上の物品)

#### 【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	243,610,902	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	9,472,026,019	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

### 4 一時借入金及び地方債の借入状況

#### (1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

平成28年10月1日から平成29年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

#### (2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

平成29年3月31日現在において、借入れはありません。

## 5 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用に充てられる「事務費負担金」、及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

平成28年10月1日から平成29年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	7,782,007	169,985	4,996,125	12,948,117
呉市	2,043,180	44,784	1,619,573	3,707,537
竹原市	230,073	7,666	214,702	452,441
三原市	734,881	20,184	718,016	1,473,081
尾道市	1,126,390	29,025	979,291	2,134,706
福山市	3,083,628	74,628	2,207,680	5,365,936
府中市	351,125	10,215	252,777	614,117
三次市	374,987	6,609	382,063	763,659
庄原市	321,245	11,126	358,913	691,284
大竹市	232,196	7,303	192,145	431,644
東広島市	972,299	27,962	797,034	1,797,295
廿日市市	824,108	20,465	573,639	1,418,212
安芸高田市	230,354	8,560	217,580	456,494
江田島市	217,134	3,829	215,569	436,532
府中町	356,630	9,548	238,679	604,857
海田町	185,753	6,204	108,763	300,720
熊野町	195,399	6,224	135,868	337,491
坂町	87,204	4,368	78,375	169,947
安芸太田町	70,932	4,058	79,048	154,038
北広島町	143,952	6,389	148,036	298,377
大崎上島町	86,240	4,220	86,101	176,561
世羅町	131,662	6,064	117,796	255,522
神石高原町	89,338	4,844	83,509	177,691
合計	19,870,717	494,260	14,801,282	35,166,259



## 平成29年度広域連合の当初予算

一般会計は、特別会計事務費繰出金（民生費）等の増加により、前年度比で1,166万9千円の増額としました。

特別会計は、被保険者数と1人当たり医療給付費の増加を見込み、前年度比で114億334万2千円の増額としました。

### 1 一般会計

（歳入）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	1,009,438	1,009,438	0
国庫支出金	1	1	0
財産収入	34	126	△ 92
繰入金	112,000	100,000	12,000
繰越金	1	1	0
諸収入	70	309	△ 239
合 計	1,121,544	1,109,875	11,669

（歳出）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	1,967	1,964	3
総務費	304,711	325,670	△ 20,959
民生費	809,703	777,078	32,625
公債費	163	163	0
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,121,544	1,109,875	11,669

## 2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	65,870,213	63,329,364	2,540,849
国庫支出金	133,365,279	130,061,594	3,303,685
県支出金	32,827,040	31,856,684	970,356
支払基金交付金	164,842,863	160,386,245	4,456,618
特別高額医療費 共同事業交付金	65,999	69,629	△3,630
財産収入	905	3,929	△3,024
繰入金	2,886,878	2,780,844	106,034
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	387,233	354,779	32,454
合 計	400,246,412	388,843,070	11,403,342

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	827,089	765,129	61,960
保険給付費	398,891,744	387,594,851	11,296,893
特別高額医療費 共同事業拠出金	118,272	99,681	18,591
保健事業費	336,651	293,520	43,131
基金積立金	905	3,929	△3,024
公債費	3,247	3,247	0
諸支出金	43,504	57,713	△14,209
予備費	25,000	25,000	0
合 計	400,246,412	388,843,070	11,403,342

【市町からの事務費分担金の各市町の平成29年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手分担金によって賄われています。

平成29年度の各市町の手分担金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10%、高齢者人口割50%、総人口割40%）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位：千円)

(単位：人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	343,122	34.0%
呉市	89,265	8.8%
竹原市	15,156	1.5%
三原市	39,914	4.0%
尾道市	57,350	5.7%
福山市	150,055	14.9%
府中市	20,148	2.0%
三次市	25,806	2.6%
庄原市	21,635	2.1%
大竹市	14,500	1.4%
東広島市	56,260	5.6%
廿日市市	40,985	4.1%
安芸高田市	16,764	1.7%
江田島市	15,140	1.5%
府中町	19,289	1.9%
海田町	12,493	1.2%
熊野町	12,642	1.3%
坂町	8,721	0.9%
安芸太田町	7,976	0.8%
北広島町	12,548	1.2%
大崎上島町	8,362	0.8%
世羅町	11,875	1.2%
神石高原町	9,432	0.9%
合計	1,009,438	100.0%

高齢者人口	総人口
129,904	1,192,975
39,794	231,715
5,324	26,832
16,636	97,176
25,174	141,402
60,332	471,555
7,619	40,886
10,505	54,172
9,166	37,065
4,717	27,819
19,577	185,614
15,298	117,169
6,225	29,866
5,535	24,759
5,747	52,178
3,010	29,449
3,656	24,510
1,894	13,094
2,015	6,697
4,145	19,304
2,181	7,890
3,888	16,926
2,815	9,583
385,157	2,858,636

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：平成28年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：平成28年9月30日現在の住民基本台帳

## 主要な予算科目の内容

### 1 一般会計

( 歳 入 )

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する23市町からの事務費分担金
国庫支出金	「意見を聞く場」の設置等に要する経費に充てられる特別調整交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	財政調整基金からの繰入れ
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	その他の収入

( 歳 出 )

区 分	説 明
議会費	広域連合の議員報酬や議会の運営のための経費
総務費	職員の人件費や広域連合の運営に要する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費等の経費に充てる繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

## 2 後期高齢者医療特別会計

( 歳 入 )

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担や、広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療費の発生による影響を緩和するための交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	一般会計、給付準備基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	その他の収入

( 歳 出 )

区 分	説 明
総務費	後期高齢者医療制度の事務執行に伴う経費
保険給付費	療養給付費、高額療養費、葬祭費等の保険給付のための経費
県財政安定化基金 拠出金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金に積み立てる経費（国・県・広域連合の負担率各 1/3）
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の広域連合が負担し、特別高額医療費共同事業交付金の財源となる拠出金
保健事業費	各市町で行う被保険者の健康診査等の保健事業に対する補助金
基金積立金	給付準備基金への積立金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	国庫負担金、県負担金、市町負担金の返還等に要する経費
予備費	不測の支出に備えるための経費